

「明治150年シンポジウム」(主催：和歌山県)に 社会学科の曾野洋教授がパネリストとして登壇

2018年12月15日(土) 13:30~16:00@ホテルアバローム紀の国

四天王寺大学(大阪府羽曳野市、学長：岩尾 洋)は、和歌山県が主催する「明治150年シンポジウム」に、社会学科の曾野洋教授がパネリストとして登壇します。

明治150年シンポジウム

12月15日(土) 13:30~15:30

会場：ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間
和歌山県湊丁北2-1-2

参加費：無料

申込：12月7日(日)必着

主催：和歌山県文化学術課

TEL: 073-441-2050 FAX: 073-448-7792
E-MAIL: 60221001@pref.wakayama.lg.jp

【パネリスト】(パネリスト)
曾野 洋、佐々木 雄一、武内 善信、山東 良朗、仁坂 吉伸

明治150年シンポジウム

平成30(2018)年は、明治元(1868)年から数えて、満150年に当たります。これを記念して、「明治と和歌山」をテーマに、地域の歴史を学ぶシンポジウムを開催します。

【パネリスト・ディスカッション】
パネリスト 曾野 洋 / 佐々木 雄一
武内 善信 / 山東 良朗
コーディネーター 仁坂 吉伸
司会進行 曾野 洋

曾野 洋 (神戸大学名誉教授)
佐々木 雄一 (和歌山大学名誉教授)
武内 善信 (和歌山大学名誉教授)
山東 良朗 (和歌山大学名誉教授)
仁坂 吉伸 (和歌山大学名誉教授)

氏名
〒
電話番号
FAX番号
E-mail (任意)

参加費 無料

申込 12月7日(日)必着

会場 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間
和歌山県湊丁北2-1-2

開場 13時

主催 和歌山県文化学術課

平成30年(2018年)が、明治元年(1868年)から満150年の年に当たることを記念し、幕末期における紀州藩の大改革やその後の明治期における紀州人の活躍など、「明治と和歌山」をテーマにパネルディスカッションを行います。

日時：2018年12月15日(土) 13:30~16:00
場所：ホテルアバローム紀の国(和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2)
お申し込み：和歌山県庁文化学術課 TEL:073-441-2050

■ 四天王寺大学

約1,400年前、聖徳太子が創建された日本最古の学問所である四天王寺敬田院(きょうでんいん)を起源とし、「和のこころ」を共通理念に「自由の精神」「共感」「調和」を体得できる教育を現代まで受け継いでいる。2019年4月看護学部開設。
公式HP：http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/

【本件に関するお問い合わせ】

四天王寺大学 四天王寺大学短期大学部 入試・広報課 担当：昼馬
TEL：072-956-3183 FAX：072-956-7231 Mail：kouhou@shitennoji.ac.jp